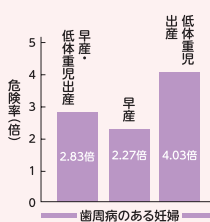


歯周病で 早産のリスクが 上がります!



歯周病があると、早産・低体重児
出産のリスクが2~4倍!

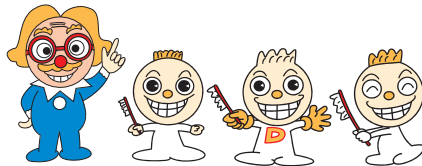
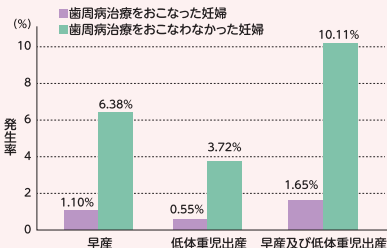
●早産・低体重児出産に対する
歯周病の影響



歯周病菌と炎症性
物質の影響で早産
になりやすいんだ!



歯周病の治療をおこなうと、
早産・低体重児出産の危険性が
下がります。



©2000やなせたかし/高知県

【発行・編集】

高知県健康政策部 健康長寿政策課
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL.088-823-9675 FAX.088-823-9137

一般社団法人 高知県歯科医師会
〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2F
TEL.088-824-3400 FAX.088-872-8011

〇〇〇で早産のリスクが上がる!



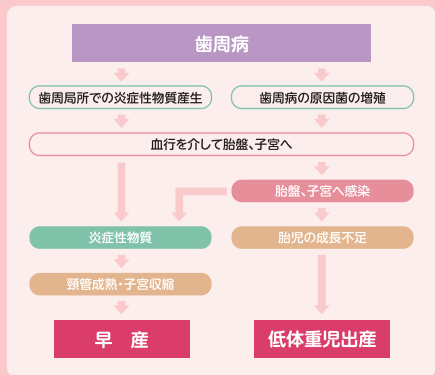
高知家の健口

歯周病と妊娠

妊娠すると…



●歯周病と早産・低体重児出産との関連メカニズム



妊娠中はいつも以上にお口のケアが大切です。

①歯みがきは工夫して!

- つわりが軽く体調の良い時間帯にみがく
- ヘッドの小さい歯ブラシを使う
- 嘔吐感を考えて歯磨剤を選ぶ
- 洗口剤を利用する 等

②妊娠したら、かかりつけの歯科医院へ

かかりつけの歯科医は、あなただけでなく生まれてくる赤ちゃんの健口も考えて治療や予防処置を行ってくれます。

生まれてくる赤ちゃんのためにもお口のケアを忘れずに!

妊婦さんの歯科治療は?



妊娠初期

子どもの体の器官が形成される大切な時期。この時期の歯の治療は、麻酔やレントゲン、薬などを使用しないで済む小さなむし歯の治療や歯石除去程度にとどめるのが安全。もし痛みがある場合は応急処置でいいので、安定期に入ってから治療するのがおすすめです。

妊娠中期

5～7ヶ月の安定期は比較的安全に歯の治療を行える時期。この時期であれば麻酔が必要なむし歯治療や抜歯を含め、ほとんどの歯科治療をおこなうことができます。

妊娠後期

仰向けで治療するとおなかが圧迫されやすく体に負担がかかることが多い時期。妊娠中期よりリスクがあると考えられます。

妊娠したら絶対に禁煙・禁酒!!



妊娠中のアルコールが原因でおこる胎児性アルコール症候群になることがあります。

発達障害や学習障害、多動になりやすいと言われ、出生前から発育不全に陥りやすく低体重が目立ちます。

かかりつけの歯科医や、産婦人科医とよく相談しましょう!

